



乗って残そう未来の栗生線

神戸電鉄栗生線活性化協議会

沿線の高校生や関西の大学生を対象に、

栗生線活性化グランプリ「栗生線・未来へと続くレールコンテスト」を開催します。

神戸電鉄栗生線活性化協議会（会長：三木市副市長 北井信一郎、以下「協議会」）では、沿線の高校生や関西の大学生を対象に、栗生線の維持・存続に向けての「提案」や「取り組み」を競い合って頂くコンテストを開催いたします。

栗生線が存続するためには、神戸電鉄の自助努力や行政の支援に加え、地域にお住まいの方が存続に向けて主体的な行動を起こしていくことが重要です。しかし、残念ながら、一部の市民団体や高校生、大学生を除けば、栗生線の存廃問題を自らの問題として捉え、主体的な行動へと移して頂ける方は少なく、地域として存続運動も盛り上がっていないのが実情です。

そこで協議会では、未来の利用者でもある高校生や大学生の意見に耳を傾けるとともに、実際、彼らが栗生線の存続に向け、自らにできることを考え、実践している様子を知って頂き、沿線の皆さまにも主体的な行動を起こすきっかけとして頂きたいとの思いから、以下の通り、コンテストを行うことにしたものです。

■開催概要等

【名 称】 栗生線・未来へと続くレールコンテスト

【内 容】 次の2部門でコンテストを実施します。

『施策提言部門』

栗生線が利用されなくなった理由—人口動態の変化（人口減少、少子高齢化、生産年齢人口の減少）、車中心の都市構造やライフスタイルへの転換、他の交通機関との競合、インターネット・SNS等の普及に伴う外出機会の減少等—について学習をして頂いた上で、それら問題の解決に向けた提言をして頂き、その内容を競って頂きます（提言を行うテーマは1つでも、複数でも構いません）。

『利用促進・啓発活動部門』

栗生線ならびに沿線の活性化について自分たちができることを考え、実際に行動した内容を競って頂きます。なお、本部門では、直接的な利用促進・啓発効果を競うだけでなく、学生らしい視点、独創性、周りへの影響力等に重点を置いた審査を行う予定です。

- 【募集期間】 平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 10 月末日
- 【賞品等】 最優秀賞 10 万円（各部門とも 1 組）のほか、市長賞、審査員賞等を設定
- 【応募資格】 ①大学生または沿線高校生が複数人で応募すること
※ 個人で参加することはできません。
②『施策提言部門』に参加の場合は、協議会が指定する講義・セミナー等を受講すること
- 【応募方法】 各部門とも、提案や取り組みの内容を書面（提案内容の概略がわかれば、形式や枚数等は問いません）にして、事務局までご提出ください。
- 【審査方法】 協議会事務局が①書類審査を行い、②書類審査を通過された方からプレゼンテーションをお受けいたします。その上で、③学識経験者、有識者、協議会委員等に審査をお願いします。
- 【発表等】 優秀な提案や取り組みは、協議会ホームページや啓発冊子等においてご紹介させて頂くほか、別途開催予定の栗生線の活性化に関するシンポジウムにおいて発表をして頂き、表彰も行う予定です。
- 【応募窓口】 三木市まちづくり部美しいまちづくり課
〒673-0492
兵庫県三木市上の丸町 10 番 30 号
電話：0794-82-2000（代表）
FAX：0794-82-9625

お問い合わせ先	三木市	まちづくり部美しいまちづくり課	(0794) 82-2000
	神戸市	企画調整局企画調整部調整課	(078) 322-5039
	小野市	総合政策部交通政策グループ	(0794) 63-1000
	兵庫県	県土整備部県土企画局交通政策課	(078) 341-7711
	神戸電鉄株式会社	鉄道事業本部企画部	(078) 592-2221

ニュースリリース配付先 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、神戸市政記者クラブ、
兵庫県政記者クラブ、三木市政記者クラブ、小野市日刊市政記者クラブ、
三田市政記者クラブ